こども映画教室 at 田原市中央図書館

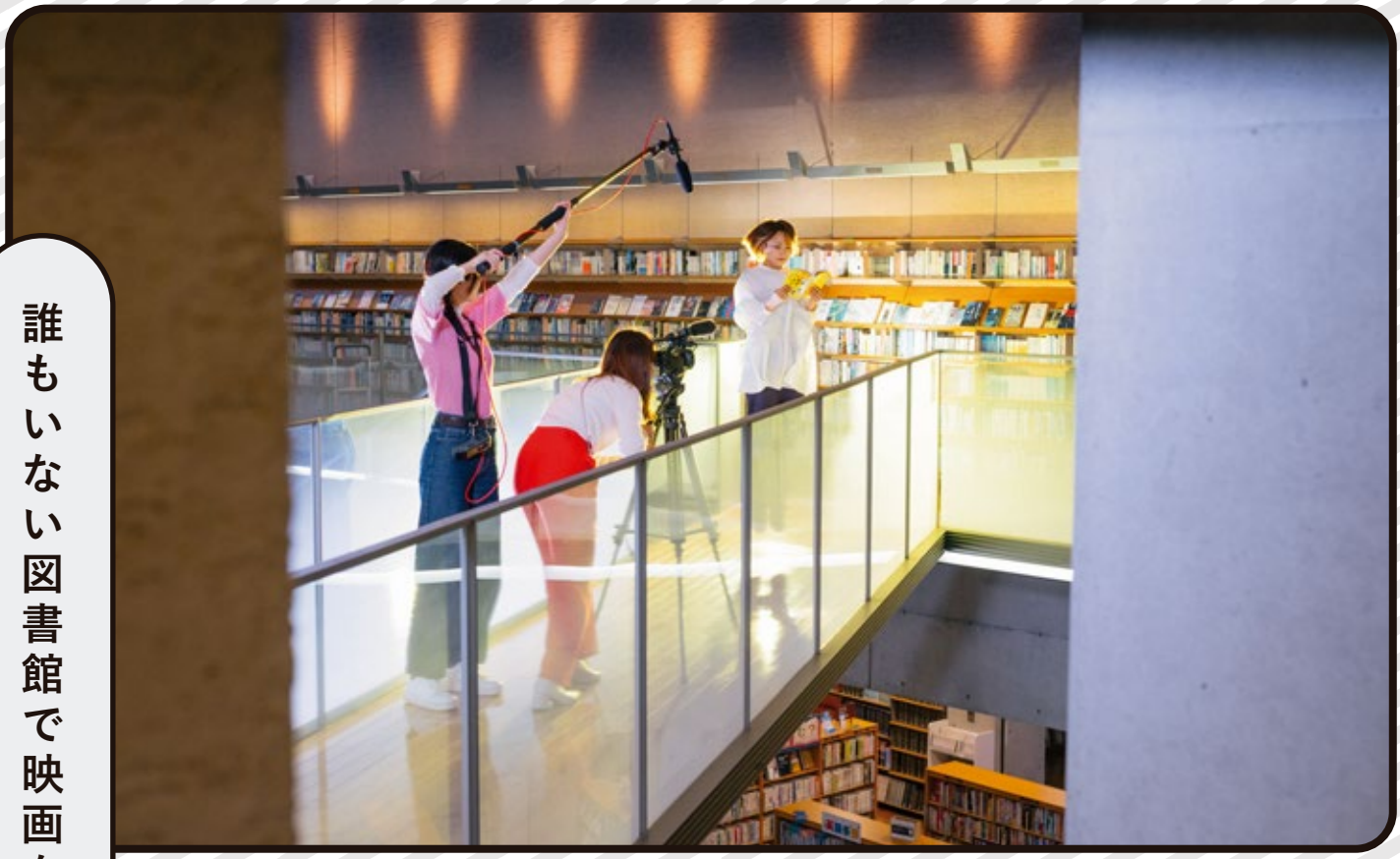
物語を考えるのも、撮影、編集するのも全て自分たち。こども映画教室のスタッフや愛知大学の学生といっしょに本格的な機材を使って2日間で短編映画を作ります。
普段は入れない開館前の図書館で、何に出会うかな？2日目の最後には上映会をします。

2 days

日時 6月25日(土)10–16時 / 26日(日)8–16時

会場 田原文化会館リハーサル室　**対象** 2日間とも参加可能な中学生、高校生

定員 8名(2チーム)　**参加費** 無料　**特別講師** 上田謙太郎(映像作家/愛知大学文学部メディア芸術専攻准教授)



誰もいない図書館で映画を撮ろう！

6/25 sat

10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00

- 10時→12時　ロケハンとお話しづくり
- 13時→16時　撮影の練習＋本番撮影

6/26 sun

8:00　9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00

- 8時→10時　図書館内での撮影
- 10時→12時　屋外での撮影
- 13時→15時　編集
- 15時→16時　上映会

こども映画教室 at 田原市中央図書館

2days

一般社団法人こども映画教室とは？

「こどもと映画のアカルイミライ」を目指すことをミッションに、映画・映像に関するワークショップの企画運営、映画教育に関するシンポジウムを開催。2017年よりフランス発の国際的映画教育プログラム「映画、100歳の青春」に日本から初めて参加。日本側のコーディネーターとなる。2019年より文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」にこども映画教室が採択され、公教育の場で映画ワークショップを開始。渋谷にアトリエを持ち、こども食堂も展開中。

講師 上田謙太郎

1984年、神戸生まれ。人や風景の素朴な美しさを引き出し、映る被写体やそれに関わる人が誇れるような映像作りを心がけている。監督作に『調律師とピアニスト』（2014年／ゆふいん文化記録映画祭 松川賞受賞）、『木組みの家　阿保昭則の家づくり』（2022年）がある。映像作りと並行して、教育やワークショップの活動にも携わる。現在は愛知県豊橋市の愛知大学メディア芸術専攻で映像を教えている。

お申し込み方法

受付開始：6月4日(土) 10時～

図書館カウンターまたは、電話・FAX・メールにてお申込みください。
メールでお申し込みの場合は、
件名に「こども映画教室」と必ず入力してください。
電話　0531-23-4946
FAX　0531-23-4646
メール　tosho@city.tahara.aichi.jp

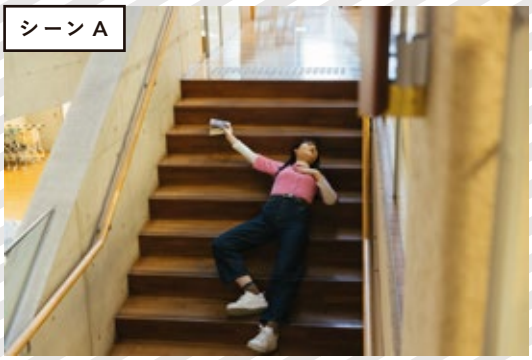
以下の情報を記入の上お申し込みください。
-
・参加者氏名　・性別
・学校名と学年　・連絡用メールアドレス（事前連絡のため必須です）
・保護者(引率者)氏名　・保護者携帯番号(緊急時連絡用)
※災害時など緊急連絡のために必ずご記入をお願い致します。
-
参加者は先着順とさせていただきます。上映会には保護者の方もご参加いただけますが、ワークショップの見学はできません。

このワークショップは、ブックバス・イン・愛大＋オープン・エアー・ライブラリーの関連企画です。完成した映画は、7月1日～3日のイベント期間中にも上映を予定しています。
詳しくはinstagram @bookbus_in_aidai をご覧ください。

Book Bus in Aidai + Open Air Library

お題　誰もいない図書館で何が起きた？

シーンA



シーンB

シーンC

シーンD

シーンE

→ 続きはワークショップで考えよう。
みんなが考えたお話を映画にするよ！